

プロセス向け 伝送機能・通信機能内蔵 pH/ORP 電極のメリット

機能が付属する分電極のコストは変わります。その機能は保守方法、設置方法を大きく変え、時間というコストを最小化していきます。

ご使用になる用途に合わせて、適切な電極を選定して下さい。

電極モデル	pH 電極価格	ORP 電極価格	電極モデルによる違いとは？
 <p>従来形電極</p>  <p>モニター ハンディ</p>	<p>イージーファーム PHI VP 120 Pt1000</p> <p>89,500 円</p>	<p>ポリライトプラス ORP VP 120</p> <p>128,000 円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校正・設定等は全て表示器で行います ・現場での校正を必要とします
 <p>伝送・通信機能内蔵形電極 (アークセンサーシリーズ)</p>  <p>モニターレス モニター PC</p>	<p>イージーファーム PHI ARC 120</p> <p>139,000 円</p>	<p>ポリライトプラス ORP ARC 120</p> <p>157,000 円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校正/設定データを電極内に記憶します ・モニターレスで設置スペースを最小限にできます ・プロセスのダウンタイムを削減できます ・電極から直接 4-20mA のアナログ信号が出力できます ・ノイズに強い為、フレキシブルな設置が可能です

※ご使用状況により電極劣化度合いは変わります。

※電極の詳細仕様は別紙をご参照下さい